

膳所小のくらし 大津市立膳所小学校

◎膳所小学校では、次のような約束を決めています。

ご家庭でもご理解とご協力をお願いします。

自分も人も時間も物も大切に

して、みんなが気持ちよく

くらせる膳所小にしましょう。

1. 登下校

- ①8時から8時10分の間に登校しましょう。
- ②すすんで大きな声であいさつしましょう。
- ③忘れ物に気づいても取りに帰ったり、下校後学校に取りに来たりしません。
- ④通学路を守り、帽子をかぶって、登下校しましょう。歩道、白線のない道路では右側通行をしましょう。(膳所小の校門前の道路はグリーンベルトの内側を歩く。)
- ⑤帰りの会が終わったら、友達と一緒に帰りましょう。(完全下校時刻 5校時・・・14時25分 6校時・・・15時15分)
- ⑥寄り道をしないで帰りましょう。

2. 身なり・持ち物

- ①標準服・名札(下校時は学校保管)をつけます。
標準服・・・長袖、または半袖の白のポロシャツ、紺色か黒色、灰色のズボン、スカート
季節に応じて、紺色か黒色、灰色のセーターかベストかカーディガン。
- ②上靴(黄)・下靴・体育館シューズ(青)の区別をします。(靴のかかとは踏まない。)
- ③学習に関係のないものやお金は持ってきません。
- ④持ち物には必ず学年・組・名前を書きます。
- ⑤人の物はさわりません。

3. 学習

授業が始まる時刻になるまでに自分の席に着き、学習の準備をします。

4. 給食

- ①給食の前には、しっかりと手を洗いマスクをつけます。
- ②給食の準備中は、必要なこと以外しゃべりません。
- ③当番の人はエプロンと帽子とマスクをつけます。
- ④食器などの後始末をきちんとし、配膳室へ12時45分までに返します。

5. そうじ

- ①みんなで協力して、分担場所をきれいにしましょう。
- ②もえるごみ・プラごみは、13時までに持って行きましょう。(火・木曜日)
- ③そうじ用具はもとの場所にきちんとかたづけ、後始末をしっかりとしましょう。
- ④ぞうきは、バケツで洗います。
- ⑤チャイムが鳴るまで遊びに行きません。

6. 歩行

ろう下(渡り廊下)や階段は、走らず静かに右側を歩きましょう。

7. 遊び

- ①「膳所小遊びの約束」を守って楽しく安全に遊びましょう。
- ②階段やろう下、車の出入りする場所、駐車場、体育館の裏側、給食室の近くでは遊ばないようにしましょう。
- ③石を投げたり蹴ったりしてはいけません。
- ④雨の日は、教室で工夫して遊びましょう。
- ⑤音楽が鳴ったら遊びをやめて、後かたづけをし、すばやく教室にもどります。

8. 下校後

- ①「いつ・だれと・どこへ・なにをしに・いつかえる」を、家の人に伝えてから出かけましょう。
- ②危ないので、暗くなる前に家に帰りましょう。学校で遊べるのは、1~4月、10月~12月は5時まで、5月~9月は6時までです。
- ③田や畑に入ったり、人の迷惑になったりすることはやめましょう。畑や田んぼのみぞの中にある板や石を動かしてはいけません。池や川・水路にも絶対に近づかないようにしましょう。
- ④学区外へは子どもだけで行かないようにしましょう。
- ⑤大型スーパーやゲームコーナー、飲食店、映画、ボウリング、カラオケ、魚釣りなどへは、保護者または保護者の認めた責任の持てる人と行きましょう。
- ⑥危険な物(エアガンやマッチ、ライターなど)で遊んではいけません。また、道路でローラーブレード、スケートボード、Jボードをしたり、一輪車に乗ったりしないようにしましょう。
- ⑦お金のむだづかいをしません。また、子どもどうしでおごったりおごられたり、お金の貸し借りをしたりしてはいけません。ゲームソフトの貸し借り、子どもどうしで物を売ったり買ったり、交換したりするのもいけません。
- ⑧学校の運動場に自転車で行ってはいけません。自転車で来たら、決められた場所に並べましょう。
- ⑨自分が出したごみは自分で持ち帰ります。
- ⑩知らない人について行ってはいけません。
- ⑪危ないときには、大声を出して、「子ども110番の家」や近くの家に助けを求め、すぐに警察へ連絡してもらいましょう。

9. その他

- ①職員室に用事のある人は、入り口で学年、組、名前を言ってから用件を伝えましょう。
- ②自分の学級以外の教室へは、勝手に入らないようにしましょう。
- ③休んだ次の日、登校できる時は時間割通り持ってきてきましょう。
- ④下駄箱の靴は、きれいにそろえます。(体育館では上靴を袋に入れ、下駄箱に入れる。)
- ⑤みぎらの上には下靴でのらないようにします。
- ⑥トイレは、しっかりと流して、きれいに使います。
- ⑦みんなで使う物や場所に落書きなどしないで、大切にします。
- ⑧放送が鳴ったら静かにして、最後まで話を聞きます。

学習の準備を正しくしましょう

☆ふでばこの中身について

持ち物にはきちんと名前を書いておきましょう

1年	2年	3年	4年	5年	6年
えんぴつ 5本 家できちんとけずって持ってきてきましょう。					
消しゴム 1個 よく消えるものを使いましょう (おもちゃのようなものは不可)					
ネームペン 1本					
赤えんぴつ	赤えんぴつ		赤えんぴつ		
			指示があれば赤ボールペン		
			学習に必要な指示があれば 蛍光マーカーなど		
	筆算用定規 または 筆箱に入る直定規 (めもりが見やすく使いやすいもの)				



三角定規、コンパス、分度器については、学習内容によって担任が連絡します。

はさみ、のり、色鉛筆については学校においておきます。下じきも毎日持ってきてきましょう。

☆シャープペンシルは、持ってきません。(小学生の間は筆圧を安定させる練習もかねています。また、鉛筆を回しながら書くと先が鋭く尖った円錐状になり、「はね」「とめ」「はらい」が表現しやすいからです。)

☆ふでばこについて

1～3年生・・・箱形のふでばこ(子ども自身が持ち物の管理をしやすいため)

4～6年生・・・箱形 または ポーチ型のふでばこ

(ポーチ型のふで箱は、自分で持ち物が管理できるようになったら使わせていただいて結構です。それまでは箱形のふで箱をご使用ください。)

ただし、不要なストラップやキーホルダーはつけてはいけません。

持ち物には名前を書いて、大切に、長く最後まで使うように心がけましょう。
自分の物も人の物も大切にする心が育ってほしいと願っています。ご協力ください。